



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月8日

上場会社名 扶桑化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4368 URL <http://www.fusokk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 佳信
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 杉田 真一 TEL 03-3639-6311
 定時株主総会開催予定日 2020年6月19日 配当支払開始予定日 2020年6月22日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月22日
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	41,310	△1.8	8,830	△4.9	8,954	△9.1	7,014	1.9
2019年3月期	42,074	4.6	9,283	△11.9	9,854	△4.9	6,881	4.4

(注) 包括利益 2020年3月期 6,584百万円 (△3.7%) 2019年3月期 6,840百万円 (2.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	197.56	—	12.1	13.4	21.4
2019年3月期	193.81	—	13.0	15.3	22.1

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

減価償却前連結営業利益 (連結営業利益+減価償却費)

2020年3月期 13,362百万円 (8.4%) 2019年3月期 12,327百万円 (1.5%)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	69,222	60,289	87.1	1,698.11
2019年3月期	64,457	55,342	85.9	1,558.77

(参考) 自己資本 2020年3月期 60,289百万円 2019年3月期 55,342百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	11,936	△4,320	△1,641	16,083
2019年3月期	8,148	△15,356	△1,639	10,223

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	23.00	—	23.00	46.00	1,633	23.7	3.1
2020年3月期	—	23.00	—	23.00	46.00	1,633	23.3	2.8
2021年3月期(予想)	—	23.00	—	23.00	46.00		29.2	

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,400	5.2	4,400	0.8	4,450	1.1	2,950	△2.1	83.09
通期	42,200	2.2	8,150	△7.7	8,250	△7.9	5,600	△20.2	157.73

(参考) 減価償却前連結営業利益 (連結営業利益+減価償却費)

第2四半期(累計) 7,010百万円 (9.0%) 通期 13,550百万円 (1.4%)

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	35,511,000株	2019年3月期	35,511,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期	7,359株	2019年3月期	7,202株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	35,503,768株	2019年3月期	35,503,813株

（参考）個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	34,034	△1.4	6,655	△14.0	8,113	△17.7	6,737	△8.6
2019年3月期	34,504	3.5	7,735	△13.6	9,854	0.5	7,369	14.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	189.76	—
2019年3月期	207.55	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	63,532	54,945	86.5	1,547.58
2019年3月期	58,600	49,895	85.1	1,405.37

（参考）自己資本 2020年3月期 54,945百万円 2019年3月期 49,895百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況」の「(1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20
5. その他	22
(1) 役員の変動	22
(2) その他	22

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

①当期の概況

当連結会計年度の経済環境は、米国経済は堅調に推移したものの、中国経済は貿易摩擦の影響による景気減速の継続、欧州経済は英国のEU離脱による混乱、中国経済減速の影響を大きく受け低調に推移しました。さらに、年明け以降、顕在化した新型コロナウイルスの感染拡大により、世界経済は深刻な影響を受けました。

日本経済においては、消費税増税による消費減速はあったものの、半導体市場回復の兆しもあり、雇用環境の改善は継続し、回復基調で推移しました。しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大により、景気は急速に悪化し、感染拡大の収束見通しも明確に立たず、実体経済への影響がどこまで及ぶか予断を許さない状況となっています。

このような情勢下、当社グループは成長を持続するため、各事業において経営基盤の一層の強化に取り組みました。増加が見込まれる当社製品の需要に対応するため、生産能力の増強、物流体制の強化、原料の安定確保、コストダウン、新製品の開発、国内外への拡販、そして海外拠点を活用した海外展開に取り組みました。また、感染拡大への対策として、時差出勤、テレワーク等を推進し、政府要請に応じた対応に取り組んでいます。当連結会計年度における当社業績への影響は、限定的でしたが、今後の状況を注視して参ります。

この結果、当連結会計年度の売上高は、41,310百万円（前年同期比1.8%減、764百万円減）となりました。利益面では、営業利益は8,830百万円（同4.9%減、452百万円減）、経常利益は8,954百万円（同9.1%減、900百万円減）、親会社株主に帰属する当期純利益は7,014百万円（同1.9%増、133百万円増）となりました。

売上高、営業利益は、後述の各セグメントの要因により減収減益となりました。経常利益は、営業利益の減少に加え、前連結会計年度に多額の為替差益を計上した影響により減益となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、法人税等が大きく減少したことにより増益となりました。

当社グループの報告セグメントの業績は、次のとおりです。

（ライフサイエンス事業）

ライフサイエンス事業の業績は、外部顧客に対する売上高が24,120百万円（前連結会計年度比4.3%減、1,084百万円減）、営業利益は4,328百万円（同23.2%増、815百万円増）となりました。

原料価格に連動して販売価格が変動する契約となっている製品の販売単価が低下したこと、円高が海外子会社の売上高の換算に影響を与えたこと、天候不良による飲料用途向け製商品の伸び悩み、中国経済の影響による工業用途向け製品の販売停滞等により、売上高は前連結会計年度を下回りました。営業利益は、減価償却費の増加によるコストアップはあったものの、継続的な価格改定により販売価格の適正化が進展したこと、海外子会社の業績が堅調に推移したこと、原料価格の低下、そして円高による輸入価格の低下等により、前連結会計年度を上回り、減収増益となりました。

（電子材料および機能性化学品事業）

電子材料および機能性化学品事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が17,190百万円（前連結会計年度比1.9%増、320百万円増）、営業利益は5,748百万円（同17.4%減、1,214百万円減）となりました。

上期における半導体市場停滞の影響があったものの、下期より市場は回復基調で推移しました。加えて、新型コロナウイルスの感染拡大後、在庫を積み増すユーザーもあり、売上高は前連結会計年度を上回りました。営業利益は、増産、効率化によるコストダウン効果があったものの、設備投資に伴う減価償却費の増加により、前連結会計年度を下回り、増収減益となりました。

②次期の見通し

次期の世界経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が大きな影響を及ぼしており、国内外問わず経済活動の停滞の長期化が懸念され、実体経済の落ち込みは、大幅なものになることが想定されます。加えて原油価格の大幅な下落等、経済の混乱要因もあり、先行きは、見通せない状況にあります。

このような状況のもと、当社は従業員の健康・安全を確保したうえで、生産・販売を維持し、事業継続に注力いたします。今のところ、新型コロナウイルスの感染拡大の当社業績への影響は、限定的ですが、当社が製品を供給する業界の今後の市場動向によって、大きく影響を受ける可能性もあります。できる限り顧客とのコミュニケーションを密にし、リスクに先行して対応できるよう努めます。

先行き不透明な状況ではありますが、当社グループは、新規設備の有効活用による国内外の需要取り込み、継続的なコスト削減を通じたコア事業の更なる強化、市場ニーズに適合した新規商品の開発、海外拠点を活用した海外展開に取り組みます。

業績予想につきましては、設備投資に伴う減価償却費等の増加の影響、原油価格下落に伴う原料価格、販売価格の低下の影響、そして半導体市況の予測を織り込んで、下記の通り見込んでいます。業績予想に大きな影響が見込まれる場合、速やかに開示いたします。

	2020年3月期実績 (百万円)	2021年3月期予想 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	41,310	42,200	889	2.2
営業利益	8,830	8,150	△680	△7.7
経常利益	8,954	8,250	△704	△7.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,014	5,600	△1,414	△20.2

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4,765百万円増加し、69,222百万円となりました。これは主に、現金及び預金、繰延税金資産の増加によるものです。

負債については、前連結会計年度末に比べ181百万円減少し、8,933百万円となりました。これは主に、未払金、退職給付引当金の減少によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ4,946百万円増加し、60,289百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益および減価償却費の発生により取得した資金を有形固定資産の取得、法人税等の支払、配当金の支払に充てた結果、前連結会計年度末に比べ5,859百万円増加し、16,083百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は、前連結会計年度に比べ3,788百万円増加し、11,936百万円（前連結会計年度は8,148百万円の取得）となりました。これは主に、法人税等の支払額があった一方で、税金等調整前当期純利益および減価償却費による収入が増加したためです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ11,035百万円減少し、4,320百万円（前連結会計年度は15,356百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が発生したためです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ1百万円増加し、1,641百万円（前連結会計年度は1,639百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払を行ったためです。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への長期的な利益還元を経営の重要課題の一つとして考えています。利益配分の基本方針は、業績や事業計画、財務体質等を総合的に勘案し、長期にわたり安定的な配当を行うことです。

内部留保金につきましては、将来の事業成長のための設備投資および研究開発に充当していきます。

当期の年間配当金につきましては、1株につき普通配当46円（うち、中間配当23円）を予定しています。予定通り議決されますと、当期の配当性向は、23.3%（連結）となります。

次期の年間配当金につきましては、1株につき普通配当46円（うち、中間配当23円）を予定しています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また海外からの資金調達の実現性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しています。なお、今後につきましては、国際会計基準の適用動向等を踏まえた上で、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,864,205	16,468,059
受取手形及び売掛金	10,885,116	10,274,938
有価証券	100,020	98,055
商品及び製品	6,399,582	6,369,281
仕掛品	297,055	456,399
原材料及び貯蔵品	1,354,411	1,282,454
その他	776,111	558,988
貸倒引当金	△8,138	△8,635
流動資産合計	30,668,365	35,499,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,742,993	19,799,236
減価償却累計額	△8,431,655	△9,098,206
建物及び構築物（純額）	8,311,337	10,701,029
機械装置及び運搬具	26,543,964	32,016,739
減価償却累計額	△18,807,863	△21,407,576
機械装置及び運搬具（純額）	7,736,100	10,609,162
土地	6,892,157	6,890,096
建設仮勘定	6,101,923	307,871
その他	2,862,683	2,894,797
減価償却累計額	△2,459,208	△2,511,806
その他（純額）	403,475	382,991
有形固定資産合計	29,444,995	28,891,152
無形固定資産	2,390,938	2,423,654
投資その他の資産		
投資有価証券	929,894	852,765
長期前払費用	133,637	40,049
繰延税金資産	648,793	1,299,544
退職給付に係る資産	75,102	41,634
その他	169,401	178,396
貸倒引当金	△3,930	△4,000
投資その他の資産合計	1,952,898	2,408,389
固定資産合計	33,788,832	33,723,196
資産合計	64,457,197	69,222,738

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,895,699	2,083,944
未払金	3,272,518	2,883,888
未払法人税等	952,085	940,857
賞与引当金	500,511	545,961
役員賞与引当金	68,000	83,440
修繕引当金	268,849	280,551
その他	341,162	277,924
流動負債合計	7,298,826	7,096,567
固定負債		
繰延税金負債	61,334	121,458
退職給付に係る負債	1,652,314	1,601,092
資産除去債務	8,289	8,289
その他	94,057	106,050
固定負債合計	1,815,996	1,836,891
負債合計	9,114,823	8,933,458
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,334,047	4,334,047
資本剰余金	4,820,722	4,820,722
利益剰余金	44,573,696	49,950,515
自己株式	△4,251	△4,694
株主資本合計	53,724,215	59,100,590
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	390,803	333,382
繰延ヘッジ損益	△701	1,889
為替換算調整勘定	1,228,057	853,416
その他の包括利益累計額合計	1,618,159	1,188,688
純資産合計	55,342,374	60,289,279
負債純資産合計	64,457,197	69,222,738

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	42,074,721	41,310,689
売上原価	25,944,631	25,896,348
売上総利益	16,130,089	15,414,340
販売費及び一般管理費	6,847,048	6,583,801
営業利益	9,283,040	8,830,539
営業外収益		
受取利息	67,156	74,557
受取配当金	23,050	25,073
受取手数料	178,327	9,916
受取賃借料	9,150	17,273
為替差益	278,147	—
その他	26,027	28,765
営業外収益合計	581,859	155,586
営業外費用		
為替差損	—	26,782
貸倒引当金繰入額	3,582	70
その他	6,690	4,793
営業外費用合計	10,273	31,645
経常利益	9,854,627	8,954,480
特別利益		
固定資産売却益	—	39
投資有価証券売却益	4,785	—
受取保険金	—	65,267
関係会社株式売却益	9,224	—
補助金収入	20,419	13,637
特別利益合計	34,428	78,944
特別損失		
固定資産除却損	56,630	154,698
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	5,294	2,950
減損損失	31,560	—
特別損失合計	93,485	157,649
税金等調整前当期純利益	9,795,570	8,875,776
法人税、住民税及び事業税	2,590,800	2,426,596
法人税等調整額	323,225	△565,143
法人税等合計	2,914,026	1,861,453
当期純利益	6,881,543	7,014,323
非支配株主に帰属する当期純利益	277	—
親会社株主に帰属する当期純利益	6,881,266	7,014,323

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	6,881,543	7,014,323
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58,778	△57,420
繰延ヘッジ損益	18,652	2,590
為替換算調整勘定	△787	△374,640
その他の包括利益合計	△40,913	△429,470
包括利益	6,840,630	6,584,852
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,840,353	6,584,852
非支配株主に係る包括利益	277	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,334,047	4,820,722	39,329,462	△4,148	48,480,084
当期変動額					
剰余金の配当			△1,633,175		△1,633,175
親会社株主に帰属する当期純利益			6,881,266		6,881,266
自己株式の取得				△103	△103
その他			△3,857		△3,857
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	5,244,234	△103	5,244,130
当期末残高	4,334,047	4,820,722	44,573,696	△4,251	53,724,215

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	449,582	△19,353	1,228,844	1,659,072	7,049	50,146,206
当期変動額						
剰余金の配当						△1,633,175
親会社株主に帰属する当期純利益						6,881,266
自己株式の取得						△103
その他						△3,857
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△58,778	18,652	△787	△40,913	△7,049	△47,963
当期変動額合計	△58,778	18,652	△787	△40,913	△7,049	5,196,167
当期末残高	390,803	△701	1,228,057	1,618,159	—	55,342,374

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,334,047	4,820,722	44,573,696	△4,251	53,724,215
当期変動額					
剰余金の配当			△1,633,174		△1,633,174
親会社株主に帰属する当期純利益			7,014,323		7,014,323
自己株式の取得				△442	△442
その他			△4,330		△4,330
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	5,376,818	△442	5,376,375
当期末残高	4,334,047	4,820,722	49,950,515	△4,694	59,100,590

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	390,803	△701	1,228,057	1,618,159	—	55,342,374
当期変動額						
剰余金の配当						△1,633,174
親会社株主に帰属する当期純利益						7,014,323
自己株式の取得						△442
その他						△4,330
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△57,420	2,590	△374,640	△429,470		△429,470
当期変動額合計	△57,420	2,590	△374,640	△429,470	—	4,946,905
当期末残高	333,382	1,889	853,416	1,188,688	—	60,289,279

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,795,570	8,875,776
減価償却費	3,044,487	4,532,187
固定資産除却損	56,630	154,698
減損損失	31,560	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,109	691
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△89,996	46,933
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	63,400	15,440
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	18,285	△17,672
修繕引当金の増減額 (△は減少)	97,545	11,701
役員退職功労引当金の増減額 (△は減少)	△936,450	—
受取利息及び受取配当金	△90,206	△99,631
為替差損益 (△は益)	△163,671	36,456
固定資産売却損益 (△は益)	—	△39
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4,784	—
投資有価証券評価損	5,294	2,950
関係会社株式売却益 (△は益)	△9,224	—
受取保険金	—	△65,267
補助金収入	—	△13,637
売上債権の増減額 (△は増加)	392,871	521,451
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△54,847	△172,953
未払金の増減額 (△は減少)	129,528	△47,757
仕入債務の増減額 (△は減少)	△567,915	214,905
その他	△336,516	161,284
小計	11,385,670	14,157,517
利息及び配当金の受取額	79,596	97,206
保険金の受取額	—	65,267
補助金の受取額	—	13,637
法人税等の支払額	△3,316,773	△2,396,721
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,148,493	11,936,908
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△847,275	△399,841
定期預金の払戻による収入	221,157	641,921
有価証券の取得による支出	△99,819	△336,150
有価証券の売却による収入	676,494	338,402
有形固定資産の取得による支出	△13,570,498	△3,800,779
有形固定資産の売却による収入	—	885
無形固定資産の取得による支出	△1,739,039	△733,561
投資有価証券の取得による支出	△9,117	△10,241
投資有価証券の売却による収入	8,035	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	5,608	—
短期貸付金の回収による収入	3,572	—
長期貸付けによる支出	△122	—
長期貸付金の回収による収入	—	51
その他	△5,571	△21,285
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,356,573	△4,320,598

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△6,092	△7,771
自己株式の取得による支出	△103	△442
配当金の支払額	△1,632,891	△1,633,264
非支配株主への配当金の支払額	△400	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,639,486	△1,641,478
現金及び現金同等物に係る換算差額	140,889	△115,465
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△8,706,677	5,859,365
現金及び現金同等物の期首残高	18,930,340	10,223,662
現金及び現金同等物の期末残高	10,223,662	16,083,028

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製商品・サービス別に事業部を置き、それぞれの事業部で、取扱い製商品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「ライフサイエンス事業」および「電子材料および機能性化学品事業」の2つを報告セグメントとしています。

「ライフサイエンス事業」は、リンゴ酸、クエン酸、その他果実酸、食添製剤、グルコン酸、無水マレイン酸、フマル酸等の製造・販売を行っています。「電子材料および機能性化学品事業」は、超高純度コロイダルシリカ等の製造・販売および樹脂添加剤、ファインケミカル等の販売を行っています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表と同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,205,107	16,869,613	42,074,721	—	42,074,721
セグメント間の内部売上高又は振 替高	—	141	141	△141	—
計	25,205,107	16,869,754	42,074,862	△141	42,074,721
セグメント利益	3,513,555	6,963,406	10,476,961	△1,193,920	9,283,040
セグメント資産	27,405,611	26,530,975	53,936,587	10,520,610	64,457,197
その他の項目					
減価償却費 (注) 3	671,453	2,352,640	3,024,093	20,393	3,044,487
減損損失	25,194	6,366	31,560	—	31,560
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額 (注) 4	5,989,184	6,581,002	12,570,186	93,858	12,664,045

(注) 1. ・セグメント利益の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△1,193,923千円、その他2千円です。

・セグメント資産の調整額には、提出会社における余資運用資金（現金及び預金等）、長期投資資金（投資有価証券等）および管理部門に係る資産10,520,610千円が含まれています。

・減価償却費の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る減価償却費20,393千円が含まれています。

・有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門が取得した有形固定資産及び無形固定資産93,858千円が含まれています。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3. 減価償却費には、長期前払費用に係る償却額が含まれています。

4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額が含まれています。

II 当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製商品・サービス別に事業部を置き、それぞれの事業部で、取扱い製商品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「ライフサイエンス事業」および「電子材料および機能性化学品事業」の2つを報告セグメントとしています。

「ライフサイエンス事業」は、リンゴ酸、クエン酸、その他果実酸、食添製剤、グルコン酸、無水マレイン酸、フマル酸等の製造・販売を行っています。「電子材料および機能性化学品事業」は、超高純度コロイダルシリカ等の製造・販売および樹脂添加剤、ファインケミカル等の販売を行っています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表と同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,120,684	17,190,005	41,310,689	—	41,310,689
セグメント間の内部売上高又は振 替高	—	—	—	—	—
計	24,120,684	17,190,005	41,310,689	—	41,310,689
セグメント利益	4,328,711	5,748,979	10,077,691	△1,247,151	8,830,539
セグメント資産	28,152,326	24,633,378	52,785,704	16,437,034	69,222,738
その他の項目					
減価償却費 (注) 3	802,370	3,710,789	4,513,160	19,026	4,532,187
減損損失	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額 (注) 4	3,015,884	1,485,291	4,501,176	102,003	4,603,180

(注) 1. ・セグメント利益の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△1,247,151千円です。

・セグメント資産の調整額には、提出会社における余資運用資金（現金及び預金等）、長期投資資金（投資有価証券等）および管理部門に係る資産16,437,034千円が含まれています。

・減価償却費の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る減価償却費19,026千円が含まれています。

・有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門が取得した有形固定資産及び無形固定資産102,003千円が含まれています。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3. 減価償却費には、長期前払費用に係る償却額が含まれています。

4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額が含まれています。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,558.77円	1,698.11円
1株当たり当期純利益金額	193.81円	197.56円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	6,881,266	7,014,323
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	6,881,266	7,014,323
期中平均株式数（株）	35,503,813	35,503,768

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,535,428	12,715,086
受取手形	798,541	179,566
売掛金	8,877,633	8,921,417
商品及び製品	5,245,988	5,031,953
仕掛品	237,105	408,154
原材料及び貯蔵品	550,300	683,510
前渡金	8,776	18,397
その他	651,918	984,425
貸倒引当金	△988	△920
流動資産合計	23,904,704	28,941,592
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,018,704	7,981,350
構築物	1,145,926	1,588,772
機械及び装置	6,957,636	9,714,564
車両運搬具	753	166
工具、器具及び備品	201,274	208,880
土地	6,787,206	6,787,206
リース資産	20,117	26,171
建設仮勘定	5,914,220	147,958
有形固定資産合計	27,045,839	26,455,069
無形固定資産		
無形固定資産	2,211,119	2,261,859
投資その他の資産		
投資有価証券	929,894	852,765
関係会社株式	2,030,037	2,030,037
出資金	14,373	14,373
関係会社出資金	1,145,699	1,145,699
繰延税金資産	995,687	1,624,293
その他	326,806	211,170
貸倒引当金	△3,930	△4,000
投資その他の資産合計	5,438,569	5,874,339
固定資産合計	34,695,528	34,591,269
資産合計	58,600,233	63,532,862

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	54,580	58,284
買掛金	1,819,793	2,155,811
未払金	3,054,202	2,711,655
未払費用	179,485	161,122
未払法人税等	901,721	829,036
賞与引当金	474,833	518,244
役員賞与引当金	68,000	83,440
設備関係支払手形	9,910	—
修繕引当金	268,849	280,551
その他	119,181	75,946
流動負債合計	6,950,559	6,874,093
固定負債		
退職給付引当金	1,651,344	1,599,384
その他	102,347	114,340
固定負債合計	1,753,691	1,713,725
負債合計	8,704,251	8,587,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,334,047	4,334,047
資本剰余金		
資本準備金	4,820,722	4,820,722
資本剰余金合計	4,820,722	4,820,722
利益剰余金		
利益準備金	103,680	103,680
その他利益剰余金		
圧縮積立金	97,302	94,119
別途積立金	8,233,979	8,233,979
繰越利益剰余金	31,920,400	37,027,917
利益剰余金合計	40,355,362	45,459,696
自己株式	△4,251	△4,694
株主資本合計	49,505,880	54,609,771
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	390,803	333,382
繰延ヘッジ損益	△701	1,889
評価・換算差額等合計	390,102	335,272
純資産合計	49,895,982	54,945,044
負債純資産合計	58,600,233	63,532,862

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	34,504,967	34,034,424
売上原価	21,451,597	21,969,287
売上総利益	13,053,369	12,065,136
販売費及び一般管理費	5,317,712	5,409,333
営業利益	7,735,656	6,655,803
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,640,692	1,418,384
受取手数料	286,931	87,021
その他	191,548	10,562
営業外収益合計	2,119,172	1,515,969
営業外費用		
為替差損	—	57,946
その他	641	370
営業外費用合計	641	58,317
経常利益	9,854,187	8,113,455
特別利益		
投資有価証券売却益	4,785	—
補助金収入	20,419	13,637
受取保険金	—	65,267
特別利益合計	25,204	78,905
特別損失		
固定資産除却損	45,033	145,902
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	5,294	2,950
特別損失合計	50,327	148,852
税引前当期純利益	9,829,063	8,043,508
法人税、住民税及び事業税	2,230,000	1,911,000
法人税等調整額	230,000	△605,000
法人税等合計	2,460,000	1,306,000
当期純利益	7,369,063	6,737,508

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	4,334,047	4,820,722	4,820,722	103,680	90,650	8,233,979	26,191,164	34,619,474
当期変動額								
剰余金の配当							△1,633,175	△1,633,175
当期純利益							7,369,063	7,369,063
自己株式の取得								—
圧縮積立金の積立					11,428		△11,428	—
圧縮積立金の取崩					△4,776		4,776	—
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	6,651	—	5,729,236	5,735,887
当期末残高	4,334,047	4,820,722	4,820,722	103,680	97,302	8,233,979	31,920,400	40,355,362

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△4,148	43,770,095	449,582	△19,621	429,960	44,200,055
当期変動額						
剰余金の配当		△1,633,175				△1,633,175
当期純利益		7,369,063				7,369,063
自己株式の取得	△103	△103				△103
圧縮積立金の積立		—				—
圧縮積立金の取崩		—				—
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）			△58,778	18,920	△39,858	△39,858
当期変動額合計	△103	5,735,784	△58,778	18,920	△39,858	5,695,926
当期末残高	△4,251	49,505,880	390,803	△701	390,102	49,895,982

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	4,334,047	4,820,722	4,820,722	103,680	97,302	8,233,979	31,920,400	40,355,362
当期変動額								
剰余金の配当							△1,633,174	△1,633,174
当期純利益							6,737,508	6,737,508
自己株式の取得								
圧縮積立金の積立					1,601		△1,601	－
圧縮積立金の取崩					△4,783		4,783	－
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）								
当期変動額合計	－	－	－	－	△3,182	－	5,107,516	5,104,334
当期末残高	4,334,047	4,820,722	4,820,722	103,680	94,119	8,233,979	37,027,917	45,459,696

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△4,251	49,505,880	390,803	△701	390,102	49,895,982
当期変動額						
剰余金の配当		△1,633,174				△1,633,174
当期純利益		6,737,508				6,737,508
自己株式の取得	△442	△442				△442
圧縮積立金の積立		－				－
圧縮積立金の取崩		－				－
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）			△57,420	2,590	△54,829	△54,829
当期変動額合計	△442	5,103,891	△57,420	2,590	△54,829	5,049,061
当期末残高	△4,694	54,609,771	333,382	1,889	335,272	54,945,044

5. その他

(1) 役員の変動

2020年3月24日に公表しました「代表取締役および役員の変動に関するお知らせ」から変更ありません。

(2) その他

(重要な設備の新設等)

前連結会計年度末において計画中であった重要な設備の新設等について、当連結会計年度に変更があったものは、次のとおりです。

会社名 事業所 (所在地)	セグメントの 名称	設備の内容	投資予定額		資金調達方 法	着手及び完了	
			総額 (百万円)	既支払額 (百万円)		着手 (年月)	完了 (年月)
鹿島事業所	ライフサイエ ンス事業	リンゴ酸製造 設備新設 (注) 1、2	5,456	4,921	自己資金 (注) 3	2017年11月	2019年7月
京都事業所	電子材料および 機能性化学品事 業	超高純度コロ イダルシリカ の製造ライン 増設 (注) 1	8,258	8,092	自己資金	2017年6月	2019年7月

(注) 1. 既支払額を変更しています。

2. 総額を変更しています。

3. 自己資金の中には、2015年12月に実施しました公募増資により調達した資金が含まれています。